## (仮称) 西こども園設計・施工事業者選定プロポーザル 全体講評

現武山保育園の老朽化、園児数の変化に伴うプログラムの再編などを目的にした(仮称) 西こども園設計・施工事業者選定プロポーザルに参加いただいた設計・施工グループの皆様 に心からお礼を申し上げます。

今回のプロポーザルは設計期間や施工期間の短縮を考慮し、設計・施工を一貫したグループで取り組んでいただく参加方法を求めました。提出された案はどの案も敷地条件を的確に読み取り、与件を丁寧まとめ上げた素晴らしい提案でした。

契約候補グループの提案はRC造2階建て、平面をコンパクトにまとめ上げることで、敷地内に出来た余地を活かしながら既存樹木を維持し、ちょっとしたひろばを建物周辺に配置することでこどもたちが回遊して遊べるような豊かな動線計画の提案です。南側の入り口に近い場所に既存樹木とともに大きなテラスを設けて、ランチルームを配置し、地域の方も共同して使えるようにするなど、運営に関しての提案も的確なものでした。特に北側にあるグループホームに対しても、建物北側のボリュームを小さくまとめ、グループホームからの視線の抜けや現存するメタセコイヤなどの高木を残し、現在の環境をあまり大きく変えずに、園を適正に配置した提案が高い評価を得ました。一方で選考委員会委員の間では全体像が見えにくい、という指摘もあり、議論をよびました。

契約候補グループの案に引けを取らなかった木造平屋建ての提案グループの案はおおらかな一体空間でまとめた内観や大屋根の外観、また豊かな軒下空間のイメージが的確に各委員に評価され、プレゼンテーションも素晴らしい内容で、多くの共感を得ました。しかし、現存の園の運営の中で音環境や光環境など、こどもの成長に伴いさまざまな対応が現場で求められることが増え、小さく囲われた場所や落ち着ける室の重要性も説かれ、このおおらかな一体空間の運営が適切に行えるかが議論となりました。さらに、グループホームへの配慮も、この案の特徴でもある大きなガラス面や大屋根がかなりの部分、グループホームにかかってしまう事も周辺への配慮という点で不安が拭えず、高い評価に至りませんでした。

最終的には契約候補グループのコンパクトな平面計画による配置計画、それによって生まれる余地の活用、機能的な各室配置、有効な断面計画が評価の決め手となりました。契約候補グループには建物のコンパクトさに加え、今後継続してこどもたちやそこで働く職員、周辺地域の方に対してもおおらかさやゆとりを生む空間、施設の提案を考慮していただきたいと願います。

令和6年11月

(仮称) 西こども園設計・施工事業者選考委員会委員一同